

健康経営にむけて

【健康宣言】

日本スピードショア株式会社の一番の財産は「人」です。

当社は、当社で働く全ての従業員の健康を願い、その増進に努め、皆が、健やかに、働きがいを持って、当社で自己実現すること、そういった従業員で満ち溢れている会社を目指し取り組みをしています。

自分のコンディション（健康）維持と能力伸長に心を寄せ、チームメンバーの健康と生活にも思いをはせながら、仕事をする。日本スピードショア株式会社で働く全ての人それぞれが、「仕事が人生を豊かにし、人生が仕事を豊かにする」環境を享受する。

その土台には、一人ひとりの「健康」が有ります。

そして、健康経営に全力で取り組むことで、当社の経営理念である「知命の心（天命を知り他の役に立つべし。社会的有用性の創設なくして企業の発展はない。）」をより高いレベルで実現し、お客様や社会の様々な課題解決に貢献してまいります。

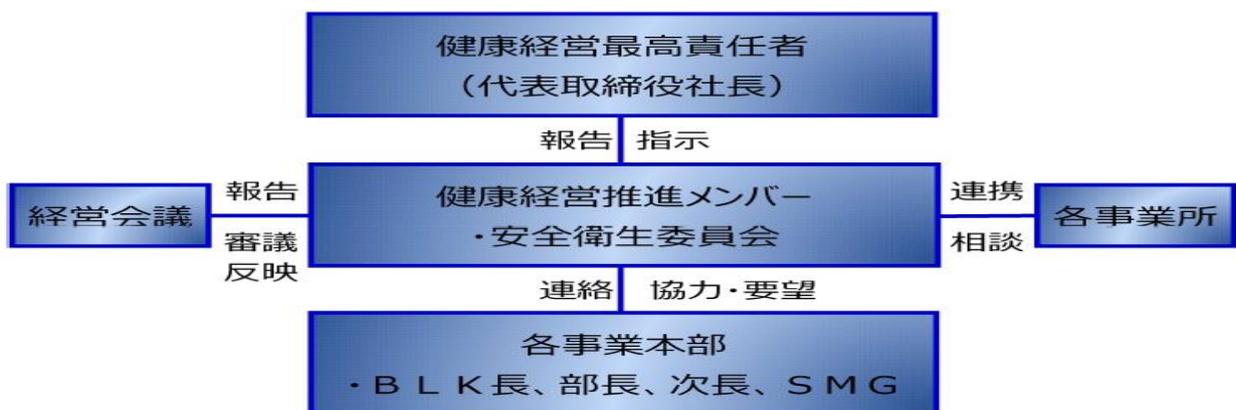
【健康経営推進体制】

経営トップを責任者として、安全衛生委員会メンバーを中心に事務局を担い、健康経営に関わる各種活動を推進（計画検討から実施まで）しています。

その活動方針や実施状況については、ブロック会議などを通じて報告・連絡し、全社的に展開をしていきます。

課題などに関しては、取締役が出席する経営会議に報告・審議し、今後の活動などに反映し進めてまいります。

取り組み状況や効果に際しては、従業員の健康にかかわる実態・状況などを正確に把握した上で、各種健康増進策を積極的に推進しております。



【目指す姿】

社員目線

従業員一人ひとりの健康を促進しながら、自己実現を通じた「働いて幸せ」を日本スピードショア株式会社で見つける後押しができる組織

経営目線

健康経営の実践を通して、永続的成長を目指す会社・組織の礎づくりに貢献する組織

【健康経営の取り組み】

- 定期健康診断受診・健康診断の事後措置強化の促進
- 有給休暇取得率 10%上昇

「日本スピードショア株式会社の健康経営」推進にあたっては、定期健康診断受診率 100%を目指す等の身近な取り組みから始めつつ、様々な健康施策を重点的に取り組むことで、従業員の健康促進を図ってまいります。

これは、健康経営への取り組みを従業員に浸透することからスタートし、受診項目全てを受診するだけでなく、健康リスクが高い方に向けたフォローアップも必要であるからです。

また、有給休暇の取得向上を“大きなメリット”と考えています。“水曜ノー残業デー”の推進に加え、適度に休暇を取り、心身をリフレッシュさせる施策が、従業員のモチベーションアップなど、健康維持効果に期待でき、「働きやすい職場づくり」にもつなげてまいります。

日本スピードショア株式会社は、働き方改革と健康施策により、社員の「健康」と「成長」を支援し、企業としての「成果」を目指しています。

そして、社員一人ひとりが生き生き活躍することによる会社の成長、すなわち「健康」と「成長」によって「企業の価値」を高めていくサイクルの確立を実現します。

2022.04.01

代表取締役社長 奥野 一正